



(共同リリース)

2026年1月28日  
日本航空株式会社  
全日本空輸株式会社

**JALとANAは、公益財団法人日本オリンピック委員会と  
TEAM JAPANオフィシャルサポーターシップ  
オフィシャルエアライン特別プログラムを締結しました**



日本航空株式会社(以下、「JAL」と)全日本空輸株式会社(以下、「ANA」と)は、公益財団法人日本オリンピック委員会と「TEAM JAPAN※オフィシャルサポーターシップ オフィシャルエアライン特別プログラム」の契約を締結しました。

両社は、これまでも数多くのアスリートや競技団体へのスポーツ支援を行ってまいりました。このたび、JALとANAが「TEAM JAPANオフィシャルエアライン」となることにより、目前に迫るミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック、およびロサンゼルス2028オリンピックをはじめとした対象大会において、世界へ挑む「TEAM JAPAN」の安全かつ快適な移動をサポートしてまいります。

さらに、本プログラムのもと、スポーツの価値を通じた豊かな社会づくりや、次世代を担うアスリートへの支援、ならびに国内におけるさまざまなスポーツの普及や機運醸成にも積極的に取り組んでまいります。

※「TEAM JAPAN」とは、オリンピック日本代表選手やチームだけでなく、世界で日本の代表として戦う各競技の日本代表選手、世代別の日本代表選手など、広く日本を代表するアスリートを指します。

契約概要	
契約プログラム	TEAM JAPAN オフィシャルサポーターシップ オフィシャルエアライン特別プログラム
契約カテゴリー	旅客航空輸送サービス
契約期間	2028年12月31日まで
権利活用の対象	日本代表選手団、TEAM JAPAN
日本代表選手団 参加予定の 国際総合競技大会	<p>&lt;2026年&gt; 第25回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナ) 第6回アジアビーチゲームズ(2026/三垂) 第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋) 第4回ユースオリンピック競技大会(2026/ダカール) 第7回アジアインドア&amp;マーシャルアーツゲームズ(2026/リヤド)</p> <p>&lt;2027年&gt; 第33回FISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ(2027/長春市) 第33回FISUワールドユニバーシティゲームズ(2027/忠清道)</p>



	<2028年> 第5回ユースオリンピック冬季競技大会(2028/ドロミーティ・ヴァルテッリーナ) 第34回オリンピック競技大会(2028/ロサンゼルス)
領域	日本国内

【JAL 鳥取 三津子社長コメント】

JALは多くのアスリートや競技団体へのサポートを通じて、夢に向かって挑戦するすべてのアスリートを応援しています。このたび、TEAM JAPANオフィシャルエアラインとして契約を締結し、TEAM JAPANの挑戦をサポートできることを大変光栄に感じております。ひたむきに挑戦を続けるアスリートの姿は、私たちに大きな感動と勇気を与えてくれます。これからもオフィシャルエアラインとして、人や夢をつなぐ架け橋となり、挑戦する皆さまの応援を続けてまいります。

【ANA 井上 慎一社長コメント】

TEAM JAPANを応援できることに、今から心が躍りワクワクしています。世界の頂点に挑むアスリートの皆さんの姿は、私たちに勇気と感動を届けてくれるかけがえのない存在です。その挑戦を安全・安心な移動で支えることはANAの使命です。皆さんのベストパフォーマンスをANA社員一丸となって全力で後押しするとともに、日本中でTEAM JAPANを応援する大きな機運を力強く創り出してまいります。

【JOC 橋本 聖子会長コメント】

このたび、日本航空株式会社様ならびに全日本空輸株式会社様とTEAM JAPANオフィシャルサポーター契約を締結できたことを、大変うれしく思います。両社は長年にわたり、日本の空の安全と快適な移動を支えてきた企業であり、その信頼と実績は世界に誇れるものです。

ミラノ・コルティナ2026オリンピック冬季競技大会を目前に控え、TEAM JAPANはアスリートの最高のパフォーマンスを後押しし、日本中に勇気と希望を届ける使命を担っています。JALとANAという日本を代表する航空会社が、その挑戦とともに支えてくださることは、TEAM JAPANにとって大きな力となります。

このパートナーシップを通じて、私たちはTEAM JAPANの理念をさらに広げ、スポーツの力で社会に貢献してまいります。JALとANAの皆様とともに、アスリートの夢を乗せ、日本の皆さまに感動を届ける旅を続けていきたいと思ひます。

以上